



明倫

舞鶴市立明倫小学校

令和2年5月7日



春の夜空には

天候もよくなり、本来であれば外で遊ぶことが多くなるこの季節ですが、今年は家から出ないでがまんする日々が続いています。もう少し努力すれば必ず元気に外で遊ぶことができる日がやってくるでしょう。もう少しのがまんです。

家にいることが多いので夜になると星を眺めてみませんか。太陽が沈み西の空に輝く1番星は金星のことが多いです。「宵の明星」「明けの明星」とも呼ばれますが自分で光を発せず、太陽の光を反射してあれほど明るく輝いているのです。

春の夜空で有名なのは「春の大曲線」です。これはおおぐま座、うしかい座、おとめ座をむすぶ線です。北の空に目をやるとおおぐま座の一部「北斗七星」が目にとまります。この北斗七星が表すひしゃくの柄の部分はずっと伸ばすと明るい星が2個あります。うしかい座のアークトゥールス、そしておとめ座のスピカです。これを「春の大曲線」といい、昔から親しまれてきました。

昔の人は、夜空を見上げ想像を働かせて様々な星座を考えました。夜空の明るい星を線で結んで物語を考え、88の星座に名前をつけたのです。今は夜になると電灯をつけ明るくしていますが、大昔は真っ暗で見えるのは星ぐらいでした。この星を見つめながら、楽しい物語を考えたのでしょうか。

なかなか外に出られない今だからこそ、星を眺めてみるのもいいかもしれません。街灯がたくさんあって周りが明る過ぎて星が見にくいかもしれませんが、工夫して観察してください。このことをきっかけに宇宙に興味を持つ人も出てくるかもしれませんね。



校長 池田 弘一

新型コロナウイルス感染症対策について

全国で感染者が増えているので、5月31日まで臨時休校は延長されました。舞鶴市では、まだ感染者は出ておりませんが、近隣では感染者が出ています。もう少しの間「密閉」、「密集」、「密接」の三密を避け、6月からは通常通りの学校生活ができることを願っています。家庭で時間がある時には、自分で考えた学習にも挑戦してください。自分の得意なこと、興味のあることをどんどん調べることもいいと思います。また、不得意なところを復習してみることも考えてください。読書をするのも、自分の世界を広げるよい機会になると思います。